インタビュー＆取材専門

活用事例＆実績

株式会社エーアイプロダクション

ALL PEOPLE NEED IS INTERVIEW

ALL PEOPLE NEED IS INTERVIEW

A.I.Production エー・アイ プロダクション

オウンドメディア／公式ページ

企業や組織自らが所有し、消費者に向けて発信するオウンドメディアや企業の公式ホームページにて展開するコンテンツの制作にはプロ・インタビュアーの力は不可欠。自社の担当者が発信する情報自体は正確で価値あるものですが、どうしても第三者目線を欠いた発信となりがちです。インタビュアーが発信者（経営者・技術者）の話をうかがい、読みやすい言葉に置き換えることで、消費者に価値ある情報を提供するというオウンドメディア本来の機能を果たすことができます。

現場ディレクションにも対応

取材先であるクライアント対応もお任せください。御社担当者のご同行がなくとも、経験豊富な専任ディレクターがきっちり応対させていただきます。

対応パターン

・ディレクション＋インタビュー＋撮影＋編集＋執筆
・インタビュー＋撮影＋編集＋執筆
・インタビュー＋執筆
※電話インタビューも可能
※外国人へのインタビューも可能（通訳同伴）

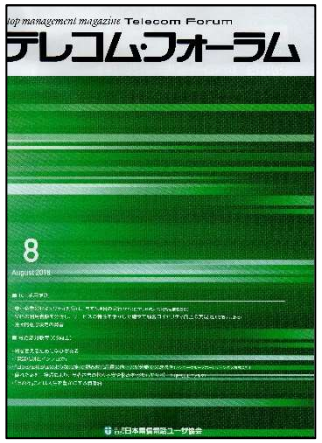
インナーコミュニケーション（社内報・会員報）

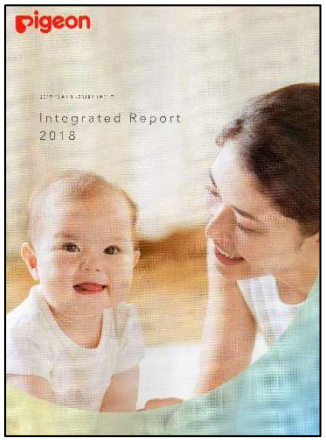
社内コミュニケーションを活性化するインナーコミュニケーションの重要性が再認識されています。社内報（冊子）やイントラネットを活用し、経営者や他部門の社員がどのような考えをもって働いているのかポジティブな目線で伝え、共有することで組織全体のモチベーションもアップします。客観的目線で、その方の魅力や深層心理を引き出すプロ・インタビュアー＋クリエイターチームを起用することで、読み物としても飽きない、クオリティの高い社内報を制作することが可能です。

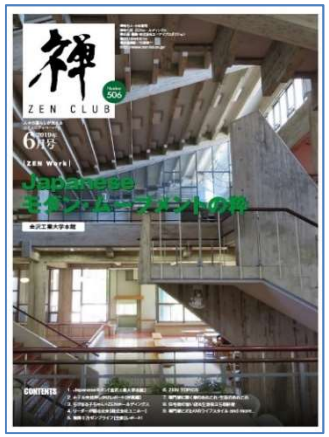
対応パターン

・ディレクション＋インタビュー＋撮影＋編集＋執筆＋エディトリアルデザイン＋WEBデザイン
・ディレクション＋インタビュー＋撮影＋編集＋執筆
・インタビュー＋撮影＋編集＋執筆
・インタビュー＋執筆

※電話インタビューも可能
※外国人へのインタビューも可能（通訳同伴）







採用コンテンツ

求人コンテンツもナビ頼みの時代ではなくなりました。自社発信の採用専門WEBページや合同説明会で配布する各種冊子など、様々な仕掛けが必要です。求人ツールのキモとなるのは、その性質上、「トップメッセージ」「先輩社員の声」「プロジェクト・ストーリー」など人物にフォーカスしたコンテンツとなるのは間違いありません。しかも、経営者からマネージャークラス、中堅、若手、新入社員など各層はもちろん、営業、開発、生産、管理部門など様々な職種の方々にインタビューをする必要が生じます。そこで必要となるのが質の高いインタビューワークです。これまでに1000社以上もの企業を取材してきた経験豊富なプロ・インタビュアーであれば、表面的な会社情報だけでなく、その企業や組織、そこで働く人の本質を理解することが可能です。インタビューを受ける方の本音やポテンシャルを引き出し、魅力的な言葉に置き換えて表現します。

対応パターン

・ディレクション＋インタビュー＋撮影＋編集＋執筆＋エディトリアルデザイン＋WEBデザイン
ディレクション＋インタビュー＋撮影＋編集＋執筆
・インタビュー＋撮影＋編集＋執筆
・インタビュー＋執筆

※電話インタビューも可能
※外国人へのインタビューも可能（通訳同伴）

お客様事例／PJストーリー

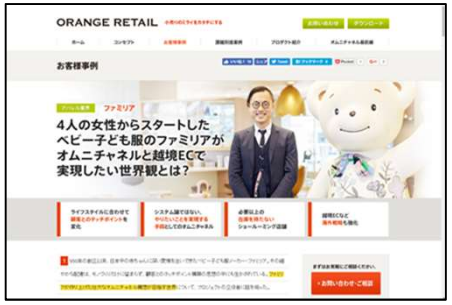
商品やサービスの優位性を具体的に表現する「お客様の声」「事例紹介」「プロジェクト・ストーリー」は、WEBマーケティングを展開する上で、もはや必須のコンテンツと認識されています。ユーザーの意思決定プロセスにおける感情の動きを克明に追ったストーリーは、読者の購買意欲を醸成に大いに役立つものです。経験豊富なプロ・インタビュアーを起用することで、読み物としても飽きないクオリティの高いお客様事例コンテンツを制作することが可能です。

対応パターン

ディレクション＋インタビュー＋撮影＋編集＋執筆
・インタビュー＋撮影＋編集＋執筆
・インタビュー＋執筆

※電話インタビューも可能

また、現段階では一般的なメディアに取り上げられることの少ないベンチャー、スタートアップにとっては、その企業力を具体的かつわかりやすく発信できる手段は、それほど多くはありません。自社サイト内、もしくはブログやオウンドメディアを活用して展開する優れた事例紹介コンテンツは自社の事業を加速するツールとなり得ます。



【ご参考】プロ・インタビュアーのバリュー

購買検討期間における感情の動きまで克明に追ったストーリーを生み出すカギは、“ヒアリング力”にあります。不十分なヒアリングでは、奥行きのあるコンテンツの制作は不可能でしょう。それどころか、大切なクライアントへインタビューを実施する際にトラブルがあっては大変なことになります。やはり、それなりのスペシャリストを用意したいところです。クライアントへのインタビューを実施する場合、担当する営業マンが対応すると、どうしても内輪の雑談に陥りがちで、第三者目線に欠けてしまいます。私たちプロ・インタビュアーは業界人では気がつかない、一般目線の疑問や切り口から質問を投げかけ、誰が読んでもわかりやすい記録として仕立てていきます。
経験豊富なプロ・インタビュアーを起用することで、単なる事例紹介ではなく、読み物としても飽きないクオリティの高いお客様事例コンテンツを制作することが可能です。冒頭にクライアントの事業紹介を魅力的な形で据えることで、プロのインタビューを受けることの価値を理解していただければと思います。外部インタビューは、あくまで読者の目線にたってインタビューを行い、プロジェクト・ストーリーのようにドラマチックに描き、読み物としておもしろいコンテンツを制作します。

プロ・インタビュアー
伊藤秋廣

（プロフィール）
1966年、東京都生まれ。中央大学杉並高等学校から中央大学法学部法律学科へ進学。卒業後は、株式会社河合楽器製作所に入社し、本社経理部、営業統括室営業広報課に配属される。その後、株式会社インテリジェンスに入社し、求人広告の企画営業を担当するなど、いくつかの転職を繰り返し、2006年、40歳になった時に副業で始めたライターとして独立。長いサラリーマン生活に別れを告げ、ひとりプロダクション“エーアイプロダクション”を設立。2016年に法人化。現在に至る。

医療領域（記事広告・ホームページ）

医療分野においても、WEBコンテンツの充実は、今や必要不可欠な要素になっています。勤務医や看護師、その他職員向けの求人記事として、あるいは地域住民に対して安心感を生むことで集客に繋げられる医師の姿勢やメッセージを伝える手段として、そこで働く人々の姿を克明に追ったインタビュー記事は効果的です。ところが医療分野を得意とするBtoCライターは数少ないのが現状。しかも医師は忙しいですから、短い取材時間でポイントを押さえる必要があります。大学病院、医局、開業医、ナース、歯科衛生士など医療分野で活躍する方々へのインタビュー経験豊富なプロ・インタビュアーを起用することでスムーズかつ正確な取材が可能となります。

対応パターン

・ディレクション＋インタビュー＋撮影＋編集＋執筆
・インタビュー＋撮影＋編集＋執筆
・インタビュー＋執筆

※電話インタビューも可能

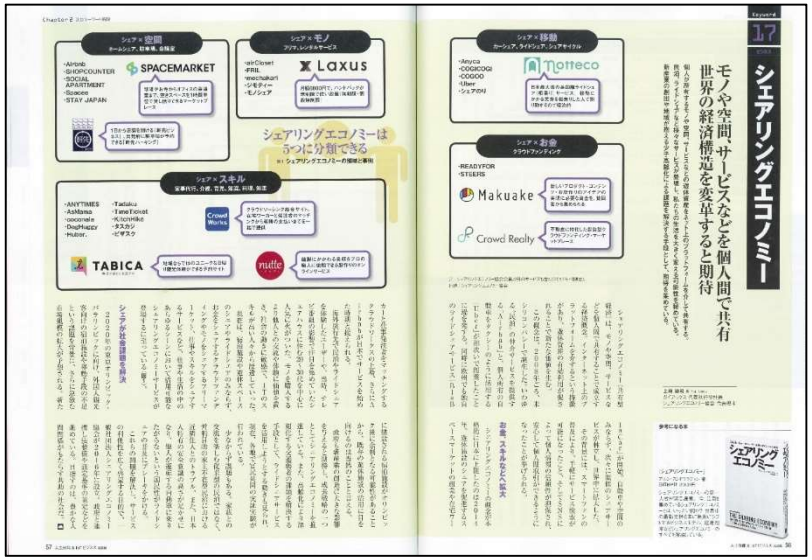
専門家寄稿代筆

各分野における有識者や専門家に対して原稿執筆の依頼（寄稿依頼）が入るケースがあります。執筆の時間がなかなか取れない、忙しい専門家に代わって、当方がインタビューをさせていただいたうえで執筆を代行します。あとはあがってきた原稿をチェックして手を加えるだけ。専任のインタビュアーと契約すれば、パートナーとしてあらゆる原稿執筆に対応が可能となります。

対応パターン

・インタビュー＋撮影＋編集＋執筆
・インタビュー＋執筆

※電話インタビューも可能



営業資料

当方のインタビューワークをベースに製作された「お客様の声」「事例紹介」「プロジェクト・ストーリー」を編集したペーパーが、営業担当者がお客様の元へと持参する営業資料として活用されるケースが増えています。事例紹介同様、ユーザーの意思決定プロセスにおける感情の動きを克明に追ったストーリーは、読者の購買意欲を醸成に大いに役立つものです。WEBコンテンツと併せてご発注いただければ、コストと手間のカットにつながります。

対応パターン

・ディレクション＋インタビュー＋撮影＋編集＋執筆
・インタビュー＋撮影＋編集＋執筆
・インタビュー＋執筆

※電話インタビューも可能

地方創生支援インタビュー

地方創生を目的としたインタビューコンテンツの制作にも対応します。行政機関、地元の名士、ご高齢の方など、比較的、難易度が高いとされるインタビューに対応。自分たちの優位点を発信するのが苦手な地方在住の方々へのインタビューを通じて、その地方の魅力を客観的目線で掘り起こし、地域ならではの取り組みや思いなどを発信するお手伝いをしています。長期出張取材、もしくはスカイプ、電話インタビューにも対応可能です。

対応パターン

・ディレクション＋インタビュー＋撮影＋編集＋執筆
・インタビュー＋撮影＋編集＋執筆
・インタビュー＋執筆

※電話インタビューも可能

セレブリティインタビュー

著名人・アスリート・専門家・政治家・タレント・文化人など、様々なセレブリティへのインタビューに対応しています。貴社が運営するメディアに文化人を招いた記事を制作したいというご要望があればご相談ください。当方がアライアンスを組んでいるキャスティング会社を通じて手配をします。

著名人へのインタビューのポイント

年間500人という驚異的な実績の中で、思わず話したくなるようなキャラと、インタビューイーの心を柔らかく開くトーク力を養ってまいりました。特に、著名人取材においては、きめられた時間通りに聞くべきことを聞くタイムキープも完璧。絶対にハズさない本番に強いプロ・インタビュアーとして評価を集めています。

キャスティングも可能

キャスティング会社との連携により、著名文化人やアスリートの手配も可能。インフルエンサーとしてコンテンツに華を添えます。

著名人インタビューの実績は別紙をご参照ください

対応パターン

・キャスティング＋ディレクション＋インタビュー＋撮影＋編集＋執筆
・ディレクション＋インタビュー＋撮影＋編集＋執筆
・インタビュー＋撮影＋編集＋執筆
・インタビュー＋執筆

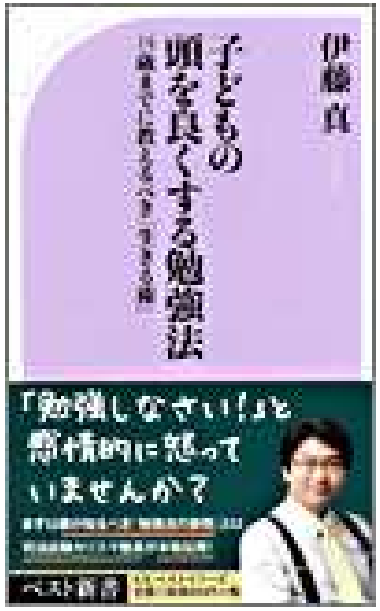
※外国人へのインタビューも可能（通訳同伴）

コンセプトメイキング

1～2時間程度の対話の中で、ご自身の思考を整理しながら棚卸しをしていただき、それを“言語化”する作業です。このセッションで紡ぎだされた“あなたオリジナルの言葉”は、唯一無比のコンセプトとして、あらゆるシーンで自由にご活用いたきます。

対応パターン

・インタビュー＋執筆



トークイベントのモデレーター

トークイベントは、聴衆に直接、サービス提供者や専門家としての思いを伝える絶好の機会。ところが主催者サイドが用意するモデレーターは、登壇者側の人間として進行を管理するため、時には聴衆が内容を理解できないまま放置し、置きざりにしたままイベントを進めてしまいがちです。あくまで会場の人の目線で進行することで、意義のあるトークイベントになることは間違いありません。

ライブ感

滞りなくイベントを実施するためにスクリプト（台本）を用意し、その通りに進行するケースもあります。しかし、聴衆からみれば、それがいかにも作られた場であることは明らか。どこか物足りなく退屈なイベントになってしまいます。やはり会場の雰囲気や登壇者の個性、状況を読みながらアドリブが利くモデレーターが必要となります。

第三者目線のプロ・モデレーターはあくまで聴衆の立場で進行を行うため、あまりに専門的な内容、内輪ネタに走りそうな時に機転を利かし、聴衆の代表として質問をしたり、観客の反応を見ながら軌道を修正していきます。イメージとしては、壇上で実施される公開インタビューです。豊富なグループインタビューの経験を活かし、ファシリテーターとして登壇者の発言を取りまとめながら、オンスケジュールにてトークイベントを仕切ります。

イベント前後のサポートも

トークイベント開催前には、登壇者ひとり一人と面談したうえで、主催者の趣旨に沿った基本構成案を作成。当日は登壇者を引き立てながら、ストーリーを描きながら、スムーズかつエンターテインメント色の強い“聴衆巻き込み型イベント”を演出し、成功に導きます。さらにワンストップで記事化まで併せて対応しますので、コストダウンにつながります。

出張インタビュー講座

コンテンツの時代です。書き手＝ライター需要は高まっていますが、価値ある記事執筆に必要な取材力、インタビュー力を持つクリエイターは不足している状況。インタビューや取材スキルがあれば、他の制作会社との差別化を図ることができるのです。
編集者、ディレクター、ライターなどコンテンツ制作に携わるすべてのクリエイターはもちろん、ヒアリングスキルはすべてのビジネスパーソン必須のチカラといえるので、伸び悩む若手営業マンにも、上司や先輩が決して教えてくれないヒアリングテクニックをお伝えしたい。さらに、これからライターを目指す方々にも、フリーランスの仕事術をも含めてお伝えしたいと考えています。

どのような講義内容になるのか？

インタビューや取材力は“ヒューマンスキル” や“キャラクター”による部分が多いと勘違いされがちですが、実はそんなことはありません。友人が少ない“コミュ障” 気味の人でもテクニックさえ駆使すれば、充分に通用する仕事です。現に、プロインタビューを生業としている私も、パーティや名刺交換会に出席しても人脈などできず、隅っこにいるタイプの人間ですし、決して人付き合いも得意ではなく、少々、対人ストレスを感じたりします。それが年間500人のインタビューをこなし、リピーターから支持を集めている状況に。しかも、相手の心を瞬時につかんで気持ちよく話してもらえるとの評価までいただいているのです。
それはノウハウの積み重ねで可能になると、私の経験の中で得てきた実践的なテクニックをすべて惜しみなく、著名人インタビューの裏話（素顔とか…）をこっそり織り交ぜながら、明るく楽しくお伝えします。目指すべきは、エンタメ講義です。

著名人へのインタビュー実績（2019.06現在）※順不同敬称略

田原総一郎（ジャーナリスト）、テリー伊藤（構成作家）、小堺一機（タレント）、三遊亭小遊三（落語家）、東尾理子（タレント）、鳥越俊太郎（ジャーナリスト）、天野篤（天皇陛下の執刀をされた外科医）、荒川静香（プロスケーター）、夏野剛（実業家・コメンテーター）、篠原ともえ（タレント）、春香クリスティーン（タレント）、関根麻里（タレント）、河北麻友子（タレント）、杉村太蔵（政治評論家・タレント）、宮本亜門（舞台演出家）、高原直泰（プロサッカー選手）、森永卓郎（経済評論家）、有森裕子（女子マラソン金メダリスト）、秋山仁（数学者）、斎藤孝（文学者）、パンツェッタ・ジローラモ（タレント）、森本稀哲（元プロ野球選手）、田中大貴（元フジTVアナウンサー）、山田真哉（さおだけ屋作家）、ブラザートム（タレント）、浅尾美和（元プロビーチバレー選手）、上野由岐子（女子ソフトボール選手）、デーブ・スペクター（放送プロデューサー）、池谷幸雄（元体操選手）、モト冬樹（タレント）、ケーシー高峰（タレント）、鈴木明子（元フィギュアスケーター）、伊藤元重（経済学者）、バズーカ岡田（骨格筋評論家）、松山猛（文筆家）、毒蝮三太夫（タレント）、田中圭一（漫画家）、武田双雲（書道家）、松崎しげる（歌手）、門倉貴史（エコノミスト）、夏まゆみ（ダンスプロデューサー）、玉袋筋太郎（芸人）、大桃美代子（タレント）、高木豊（元プロ野球選手）、青島健太（元プロ野球選手）、ホープ師匠（芸人）、平野レミ（料理研究家）、別所哲也（タレント）、佐藤寿人（Jリーガー）、大竹七未（元なでしこ）、市川紗椰（モデル）